

平成29年度 学校評価シート（学校法人明星学園 浦和学院高等学校）

目指す学校像	浦和学院高等学校は、「常に前向き、そこに夢と希望がある明るく開けた学園」となることを目指す。 具体的には、生徒一人一人の健康と安全を第一に考えた学校運営を行い、国際教養とライフスキルを身に付けるための本校独自の様々な学校行事や学習活動を行うとともに、類型コース毎に設定した特長あるカリキュラムとシラバスによって学習効果と進学実績の向上を図る「21世紀型浦学教育」を展開することで、全ての生徒が「想像以上の未来」に向かって進む学校となることを目指す。
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本校の教育理念に共鳴する入学定員の確保を目指す。但し、定員を大幅に超えることの無いよう適切な入学者選考を行う。</li> <li>② 生徒観察と生徒指導の充実を図り、交通事故や問題行動の予知予防に努め、可能な限り非卒業率（転退学率）の低下を目指す。</li> <li>③ 誠実で丁寧な進路指導を実践し、全生徒が各々の志望に応じた「より良い進路先」に進むことを目指す。</li> <li>④ 生徒達が多様性に触れる学習機会をより多く設定し、全生徒が国際教養とライフスキルを身に付けることを目指す。</li> <li>⑤ 「浦学ふぁみり～」としての活動を推進し、保護者の会、後援会、同窓会等との連帯と連携を強化することを旨とする。</li> </ul>
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

評価	達成度 A	ほぼ達成 (8割以上)	達成度 B	概ね達成 (6割以上)	達成度 C	変化の兆し (4割以上)	達成度 D	不十分 (4割未満)
----	-------	----------------	-------	----------------	-------	-----------------	-------	---------------

重点目標と評価項目		年度目標		年度評価（3月末）		評価	
		具体的方策	評価指標	達成状況	課題・改善策	自己	関係者
①	入学定員の確保	オープンスクール(6回)	昨年度 12,872名	来場者数 11,817名	☆来場者数、11,000名以上 → 募集広報活動の拡充	A	A
		フェスタ(1回)、中学校PTA学校見学会 中学校訪問(約400件)、校外学校説明会 塾訪問(約1,500件)、校外個別相談会	定員 800名	個別相談件数 6,517件 志願者数 3,685名 入学者数 997名	☆特進類型入学者数の増加 → 特進専用パンフの作成 塾訪問人員の増強	A	A
	入学者の抑制	推薦基準(評定)の上方修正	昨年度 957名	入学者数 997名	☆入学定員の115%未満 → 入試選考基準の上方修正	B	B
②	個別面談の充実	クラス担任による定期面談(5回)	非卒業率 3%未満	非卒業率 2.0%	☆記入型資料冊子の活用※1 ☆アンケート結果の分析	A	A
	生徒情報の収集	学校生活総合アンケートの実施					
	懲戒処分の減少	日々の諸注意諸連絡、善行賞及び奨励賞	昨年度 59名	懲戒処分者数 97名	☆SHR等の指導時間の確保 → 情報共有システムの活用※2	B	B
	自転車指導の充実	自転車運転免許制度(浦和東警察と連携) 交通安全講演会、スケアードストレート	昨年度 180名	自転車違反者数 72名	☆自転車整備状況の調査 → 保護者との連携の推進	B	B
	交通事故の減少	校外補導、ヒヤリハットマップ作成	昨年度 12件	交通事故件数 41件	☆交通安全の意識向上 → 緊急連絡システムの活用※3		
	メンタルケア	カウンセリング室の開設	昨年度 3,331件	相談件数 3,729件	☆ピア研修の促進	B	B
国際安全校	講演会等の国際安全校(ISS)活動 国際安全校(ISS)認証の申請手続き	認証(12月8日) 日本初	継続申請済み	☆ISS年次更新 → ISS活動の継続推進	B	B	

重点目標と評価項目		年度目標		年度評価（3月末）		評価	
		具体的方策	評価指標	達成状況	課題・改善策	自己	関係者
③	進学実績の向上	模擬試験（1年5回、2年5回、3年2回） キャリアガイダンス、学部学科説明会 大学短大説明会、各種の進学講座 推薦入試対策（面接・小論文の指導等）	四大合格率 80% 大短合格率 85% 有名大学合格 300名 難関大学合格の増加	四大合格率 83.2% 大短合格率 87.6% 有名大学合格 326名 難関大学合格 28名	☆四大・大短合格率の維持 ☆入試制度改革への対応 → 一般入試対策の推進 21世紀型教育の研究	B	B
④	学習効果の向上	授業アンケート（外部業者）	5段階評価 4.0	全項目評価平均 4.1	☆全項目評価平均の維持	B	B
⑤	特進実績の向上	模擬試験（1年6回、2年8回、3年14回） クラッシー、ディグ等によるICT学習 各種特進講座、英語多読、自習室開設	国公立大合格 30名 最難関私大合格	国公立大合格 18名 早慶上理合格 4名	☆難関大合格数の増加 → 5指導の構築と推進※4 ☆東大・早慶への合格 → Tプロジェクトの推進	B	B
⑥	国際教養の育成	国際交流行事(6件)、留学生の受入(3名) 夏季短期留学、選択制修学旅行 スピーチコンテスト、海外の姉妹校との交流	国際交流活動の振興	国際的多様性に 触れる機会の拡大 (県助成金対象者 5名)	☆夏季短期留学の充実※5 → 留学先の選択制の導入 ☆姉妹校交流の活性化※6 → 生徒代表団の派遣	B	B
	ライフスキル教育	各種講演会(芸術鑑賞会を含む)	昨年度 22回	各種講演会 32回	☆ライフスキル教育の推進 → 多様性に触れる機会の設定 セルフチェックの実施	B	B
		各種ボランティア活動 石巻・東松島交流活動	昨年度 467名 昨年度 226名	参加生徒数 210名 参加生徒数 156名			
部活動の活性化	部活動紹介、部活動探検隊 安全管理のための部活動顧問会議 応援指導部（ファイヤーレッズ）の設置	昨年度 1,886名 昨年度 6部活動	総部員数 1,162名 全国大会出場 ハンド部等 6部活動	☆応援活動の推進 → ファイヤーレッズの増強 一般生徒の参加促進	B	B	
⑦	保護者との連携	合同校外補導(3回) セーフティリンク（緊急連絡網）の検討 浦学ふぁみり～ホームページの開設	情報の共有	行事予定の定期配信 HPのブログ毎日更新	☆緊急連絡網の整備 → 緊急連絡システムの活用※3	B	B
	外部へのPR活動	公式ホームページによる情報発信	情報の適時発信	HPトピックス 110回	☆トピックス以外の充実 → 基本情報の年次更新	B	B

- ※1 … 記入型資料冊子 → 「進路のしおり」、学年ごと、類型ごとに作成した本校オリジナルの冊子。様々な資料と生徒自身が記入する欄が用意されている。
- ※2 … 情報共有システム → ベネッセの「クラッシー」、教員間、教員と生徒・保護者との情報共有システム。特進類型では、学習面でも活用している。
- ※3 … 緊急連絡システム → イーネットソリューションズの「セーフティリンク24」、スマホ等で使える連絡システムです。安否確認もできます。
- ※4 … 5指導 → 本校独自の、①予習、②授業、③復讐、④受験学習、⑤進路指導を一体化した「3年間完結型」の教育です。ファイブ指導と読みます。
- ※5 … 夏季短期留学 → 「クロスカルチャーツアー」、異文化交流と語学研修を目的とする短期留学制度です。全類型から希望者を募ります。
- ※6 … 姉妹校 → 中華人民共和国に2校（上海、大連）、中華民国（台湾）に2校（台北、宜蘭）の姉妹校があります。今年度韓国大田市に1校締結しました。